

## 読み聞かせ用大型絵本のご紹介

図書館では、大型絵本を貸出しています。大勢の子どもに読み聞かせする場にお使いいただけます。

### 《借り方》

本館1階事務室内にあります。

閲覧できますので、受付でお申し出ください。

※数が限られますが、大型絵本は帷子分館、桜ヶ丘分館にもあります。

借りる時は、ご本人様の貸出カードで、他の本と同様にカウンターで借りることができます。

ただし、一人3点までの貸出になります。

返却は、開館時間内に図書館へお持ちください。

返却ポストには入れないでください。

大型絵本は破損しやすいため、大人の方が責任をもってお取り扱いください。

図書館ホームページ トップ「図書館サービス」の「大型絵本」に大型絵本等所蔵リストがあります。

図書館のかにっ子タイムで行った  
大型絵本の読み聞かせの様子です。



## 職員のおすすめ《この書き手に注目！》

### 恩田 陸

(おんだ りく 1964年宮城県生まれ)

『六番目の小夜子』(新潮社)でデビュー。2007年に『中庭の出来事』(新潮社)で第20回山本周五郎賞を受賞。2017年には『蜜蜂と遠雷』(幻冬舎)で第156回直木賞及び第14回本屋大賞を受賞。ホラー、SF、ミステリーなど、さまざまなタイプの小説で多くのファンを魅了している。

今回ご紹介するのは、2005年に第26回吉川英治文学新人賞と第2回本屋大賞を受賞した、『夜のピクニック』(新潮社)です。

高校生活最後を飾るイベント「歩行祭」。それは全校生徒が夜を徹して80キロを歩き通すという、北校の伝統行事だった。3年生の甲田貴子は、1年に1度のこの特別な日に、自分の中で賭けをした。それは、同じクラスの西脇融に声を掛けるという事。貴子は、恋心とは違うある理由から西脇を意識していたが、一度も話をしたことが無かった。しかし、2人の不自然な様子を見た仲間たちは互いを想いあっているのではないかと誤解して…。

こちらの作品は、映像化もされており、とても人気のある作品です。どなたでも楽しめる作品ですが、特に主人公と同じ高校生や中学生におすすめです。

(本館 篠田)

### 宮崎 誉子

(みやざき たかこ 1972年千葉県生まれ)

1998年「世界の終わり」で第3回リトルモア・ストーリーノベル大賞を受賞し、作家デビュー。著書に『派遣ちゃん』(新潮社)『女子虫』(幻冬舎)等がある。

およそ6年ぶりの新刊『水田マリのわだかまり』(新潮社)をご紹介します。

高校を3日で辞めて、工場で働く水田マリ。低賃金・命の危険にさらされる労働環境・いじめのある人間関係。厳しい現実の中で、水田マリは、こう言う。「容赦ないスピードで回転するベルトコンベヤーは、甘えが許されず、まるで罰を受けているみたいで安心する。」

水田マリがこんなことを言うのは、中学2年の時、級友が飛び降り自殺したいいじめを、見て見ぬ振りをした罪悪感にさいなまれているからである。

級友の腹違いの姉が、いじめのリーダーとその母親を殺したいと思う感情とは違う「わだかまり」。その「わだかまり」を一生、持ち続けていくのだろうか？

そんなことを考えているうちに、毒のあるユーモアで、一気に読ませる。平成のプロレタリア文学と言われる所以である。

(桜ヶ丘分館 松浦)

分類	書名	著者名	出版者名
哲学・心理・宗教			
104/コ/	<b>その悩み、哲学者がすでに答えを出しています</b> 「人前で緊張する」にブッダが答え、「死ぬのが怖い」にソクラテスが答え、「忙しい」にベルクソンが答える! 哲学者たちが格闘した思索の跡をたどることで、私たちの日常の悩みを解決する糸口が見つかる書。	小林昌平/著	文響社
159/カ/	<b>ひとりでも、君は生きていける。</b> ひとりなら、やりたいことができる。「ひとり」は最強の戦略である。本当に歩みたい人生を歩むために、仕事・環境・人間関係を絞り込み、お金・時間・将来を手に入れる 41 の戦略を伝える。	金川顕教/著	学研プラス
198.2/ゴ/	<b>かくれキリシタン</b> 受難の歴史をのりこえ、秘かに脈々と信仰を伝えてきた「かくれキリシタン」。長崎・外海、五島列島、平戸、熊本・天草…。現在もかくれキリシタンを続けている人々などを訪ね歩き、貴重な証言と共に、聖地や史跡をたどる。	後藤真樹/著	新潮社
歴史・地理			
204/タ/	<b>辺境の怪書、歴史の驚書、ハードボイルド読書合戦</b> バットウータ「大旅行記」から町田康「ギケイキ」まで。辺境ノンフィクション作家と歴史家の読書合戦。古今東西の本を深く読み込み、縦横無尽に語り、通説に切り込む。	高野秀行/著	集英社インターナショナル
291.5/ハ/	<b>飛驒高山 地域の産業・社会・文化の歴史を読み解く</b> 日本の屋根・飛驒山脈に囲まれた飛驒高山。地理的隔絶性がユニークな文化、社会、経済の歴史的蓄積につながったという仮説を立て、それを確かめるために飛驒高山がもつ魅力を読み解く。	林上/編著	風媒社
社会			
304/リ/	<b>スマート・ジャパンへの提言</b> 再生可能エネルギーによる脱炭素革命と新たなモビリティ革命に大きく動き出した世界のなかで、停滞し、岐路に立たされている日本がスマート・ジャパン実現に向けて取るべき道を提言する。ミレニアル世代との Q&A も収録。	ジェレミー・リフキン/著	NHK 出版
316.8/エ/	<b>辺境中国</b> 中国の国境地帯で何が起きているのか? 英国のジャーナリストが、国境地帯のみならず「境界の向こう側」にまで足を延ばし、急速に進む漢化政策に抗い、翻弄される少数民族の実相を描く。	デイヴィッド・アイマー/著	白水社
369.3/ヤ/	<b>災害ボランティア入門</b> 学生ボランティアとして知るべきことや、活動のイメージ、その体験を平常時の備えにどう活かすかを具体的に紹介。各地での災害ボランティア活動や災害に備えた防災・減災活動についても、豊富な実践事例を掲載する。	山本克彦/編著	ミネルヴァ書房
371.4/エ/	<b>サイバー・エフェクト子どもがネットに壊される</b> インターネット時代に、子どもを健やかに育てるには。最新のテクノロジー事情を背景に、世界中で子どもが巻き込まれたネット上の事件の原因を踏まえ、子どもの成長に対するインターネットの影響を心理学的に解明する。	メアリー・エイケン/著	ダイヤモンド社
自然科学・医学			
488.1/コ/	<b>子どもと一緒に覚えたい野鳥の名前</b> シジュウカラ、ハクセキレイ、ヒヨドリ…。野鳥のことをまったく知らなくても楽しめるよう、市街地で見られる身近な野鳥をイラストや写真で紹介。	山崎宏/監修	マイルスタッフ
493.1/オ/	<b>老年という海をゆく</b> 認知症は病気ではなく、老耄のあらわれ。内科臨床医として終末期医療や認知症に取り組んできた著者が、看取り医としての長年の経験を振り返りながら、生老病死に思索をめぐらし、超高齢社会の指針となる知見の数々を示す。	大井玄/[著]	みすず書房
498.3/ワ/	<b>顔診断で不調を治す・防ぐ</b> 「白髪が増えた」は目の使い過ぎ、「唇が乾燥する」は大腸に注意…。顔に出ている特徴をキャッチできれば、不調は改善&予防できる! 東洋医学に基づく「望診法」を紹介する。シミ、くま等のトラブル別改善レシピも掲載。	渡邊由/著	産業編集センター

技術、家政

- 594.7/ド/ **どんでん返しのバッグ** roll/著 日本ヴォーグ社  
 ふっくら斜めがけバッグ、スクエアトート…。外袋と内袋を縫い合わせ、最後にひっくり返すと裏地つきの袋物ができ上がる、どんでん返しのバッグを紹介。ワンハンドルフリルバッグの作り方を写真で解説したレッスンも収録。
- 596/カ/ **ここまでできる!まな板いらずの絶品レシピ** 金丸絵里加/著 家の光協会  
 ひとつの鍋やフライパンで作れるメインディッシュをはじめ、軽い夜食にもおかずにもなるスープと汁もの、ひと皿で大満足のごはんものなど、まな板と包丁を使わずに調理するレシピを紹介します。

産業

- 673.9/カ/ **こんなにももしろい調査業の仕事** 金澤秀則/著 中央経済社  
 興信所、探偵社として活動している調査会社を中心に、依頼方法から業務内容、業界の実態までを、第一線で活躍する調査員の活動を通して、わかりやすく紹介する。具体的事例が満載。
- 686.7/タ/ **認知症鉄道事故裁判** 高井隆一/著 ブックマン社  
 認知症だった亡父の鉄道事故に関し、JR 東海より 720 万円の損害賠償請求を受けた著者が、2016 年に最高裁にて逆転勝訴判決を得るまでの 8 年間に及ぶ闘いの日々を綴った記録。援軍 10 人の寄稿文も収録。

スポーツ、言語

- 788.3/イ/ **怪物** 中村航/著 KADOKAWA  
 父、弟、従兄弟とファミリーで腕を磨いた少年時代、史上初のアマチュア七冠を達成した高校時代、日本最短記録を塗り替え続けたプロデビュー以降…。怪物と呼ばれるボクサー、井上尚弥の途上の物語を描く。
- 810.4/ヤ/ **ことばと遊び、言葉を学ぶ** 柳瀬尚紀/著 河出書房新社  
 ことば遊びの面白さ、辞書を引くことの大切さ、英語の体得法…。新しいコトバの世界に生徒たちは瞳を輝かせた! ジェイムズ・ジョイスなどの名訳を手がけた英米文学翻訳家が、3 つの中学で行った最後の授業の全容を収録。

日本文学—小説

- 913.6/カワ/ **紅のアンデッド** 川瀬七緒/著 講談社  
 古い一軒家で、すさまじい量の血の痕と切断された左手の小指 3 本だけが発見された。殺人とも断定できずにいる中、法医昆虫学者の赤堀は、新たな組織で事件に挑むことに…。警察ミステリー。
- 913.6/キサ/ **さざなみのよる** 木皿泉/著 河出書房新社  
 小国ナスミ、享年 43 歳。息をひきとった瞬間から、その死は湖に落ちたひと雫の波紋のように、家族や知人へと広がっていき…。命のまばゆいきらめきを描いた感動と祝福の物語。5 年ぶりの小説、第 2 作。
- 913.6/サガ/ **日の出** 佐川光晴/著 集英社  
 明治末、13 歳の清作は徴兵から逃れ故郷を飛び出す。一方、清作を曾祖父にもつ現代の女子大生・あさひは、教師を目指し猛勉強中だった。時代をへだてたふたりの希望の光が、小さく輝きはじめ…。
- 913.6/テン/ **ペインレス 上・下** 天童荒太/著 新潮社  
 医師として診察したいんです。あなたのセックスを。テロによって体の痛みを失った青年は、女性麻酔科医にとって舌なめずりするような実験台だった。構想 20 年の長編小説。
- 913.6/ドウ/ **砂の家** 堂場瞬一/著 KADOKAWA  
 「お父さんが出所されました」 大手企業で働く健人に、突然弁護士から電話がかかってきた。父は 20 年前に母と妹を刺し殺して逮捕され、健人と弟の正俊は別々に預けられて育ったのだ。父親は果たして兄弟の前に現れるのか…。
- 913.6/ナカ/ **Team383** 中澤日菜子/著 新潮社  
 運転免許を返納して落ち込む 75 歳の葉介の元に、自転車レースへの誘いが舞い込んだ。個性豊かなメンバーに刺激され、葉介の日常は大きく変わり始め…。平均年齢 76.6 歳の痛快青春小説。
- 913.6/ニレ/ **バルス** 楡周平/著 講談社  
 広がる格差への不満を背景に非正規労働者の待遇改善を訴えて「バルス」と名乗る人物が「テロ」を仕掛けた。国内の物流が滞り、さまざまな産業が打撃を受け始め…。

913.6/ハラ/	<b>三千円の使いかた</b>	原田ひ香／著	中央公論新社
	御厨家の人々が直面する、将来への不安や人生のピンチ。前向きに乗り越えたいからこそ、1円単位で大事に考えたい…。「節約」家族ストーリー。節約アイデアも満載。		
913.6/ホン/	<b>傍流の記者</b>	本城雅人／著	新潮社
	優秀な記者ばかりがそろった黄金世代。だがこの中で社会部長になれるのはたったひとり。出世レースが佳境を迎えたそのとき、新聞社が倒れかねない危機が。男たちが選んだ道とは…。		
913.6/ヤス/	<b>つながりの蔵</b>	椰月美智子／著	KADOKAWA
	幽霊屋敷という噂の、古い蔵がある四葉の家で、遼子と美音は放課後よく遊ぶようになった。小学校5年生の少女たちは、それぞれの心に“哀しみ”を抱えていて…。		
日本文学—エッセイ			
914.6/アン/	<b>いずれの日にか国に帰らん</b>	安野光雅／著	山川出版社
	昔の津和野の風景、戦争を挟んで別れ別れになってしまった弟との思い出、そして忘れえぬ人々…。安野光雅が柔らかな色彩で描いた数多くの絵と共に、昭和の初めの、貧しいけれど平和なころをユーモアと哀切を奏でる文章で綴る。		
914.6/イシ/	<b>魂の秘境から</b>	石牟礼道子／著	朝日新聞出版
	海が汚染されるということは、ご先祖さまの魂のよりどころが破壊されるということ。水俣・不知火海の風景の記憶と幻視の光景を綴った、著者最晩年の肉声。		
914.6/ツム/	<b>明日への一歩</b>	津村節子／著	河出書房新社
	文学を志した若き日々、愛おしい故郷、懐かしき師と友。遙かなる歳月を心に抱き、あらたな一歩を踏みしめる人生の旅路…。全41篇のエッセイを収録。		
914.6/ナカ/	<b>パリのキッチンで四角いバゲットを焼きながら</b>	中島たい子／著	ポプラ社
	掃除は週1なのに、なぜか雰囲気の良いお部屋。手間をかけないのに、驚くほどおいしいお料理…。パリ郊外に住む叔母ローズリーヌが教えてくれた、自分のスタイルでしなやかに生きる術を紹介するエッセイ。		

## 展 示 の ご 案 内

■ 5 / 26 (土) ~ 6 / 10 (日) ■

### たばこについて知っていますか？展 (本館1階)

毎年5月31日は「世界禁煙デー」です。また、厚生労働省では世界禁煙デーに始まる1週間を「禁煙週間」とし、たばこ健康問題について普及啓発を行います。たばこの害を知り、禁煙について考えてみませんか？

■ 6 / 13 (水) ~ 6 / 28 (木) ■

### 男女共同参画社会の実現のために展 (本館1階)

6月23日から29日は「男女共同参画週間」です。男性と女性が、それぞれの個性と能力を發揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには、一人ひとりの取組が必要です。私たちのまわりの男女のパートナーシップについて、この機会に考えてみませんか？

## 貸出カードの登録内容確認をします

図書館の貸出カードの有効期限は3年です。

有効期限が近づいた方にはカウンターでお声かけし、住所・電話番号等の確認を行います。

登録内容の確認のため、住所の証明できるものをご提示ください。

ご本人がご来館ください。高校生以下の方は、保護者の方の証明でも可能です。

有効期限が切れても、貸出・予約等はできますが、ホームページ上での貸出更新ができません。また、期限から3年を経過すると、カードは除籍になりますのでご注意ください。



開館時間【本館】平日 10:00~19:00、土日祝 10:00~17:00

【分館】全日 9:00~17:00

休館日 毎週月曜日、毎月最終金曜日

6月4,11,18,25,29日

スマートフォン  
フォン用  
サイト



「図書館だより」2018年6月号

発行：可児市立図書館 編集：長谷川（本館） 電話（0574）62-5120

資料検索・予約は <http://www.kani-lib.jp/> をどうぞご利用ください。